



## はるかぜ居宅介護支援事業所

### あなたの「マイ ケアマネジャー」になります

新聞などでも話題になっている「医療介護報酬同時改定」。4月から実際に改定が発動しますが、自分にどう影響があるのか理解ができているという方は少ないと思います。

今回の改定では、「マイ ケアマネジャー」(担当介護支援専門員)が、生活を支える上で今まで以上に重要な役割を担ってきます。

今までも、在宅と病院を繋ぐ役割をケアマネジャーが担ってききましたが、今回の改定では、『入院時に担当ケアマネジャーの氏名等を入院先医療機関に提供するよう依頼することを義務づける』という文言が入るなど、さらに入院時のケアマネジャーの関わりが強化されています。また、退院時も、ケアマネジャーが主治医やリハビリなどの介護保険サービス担当者と情報を共有し、筋力維持等の目標設定を行い、達成までサポートを行います。

「マイ ケアマネジャー」の質が自分の生活の質(充実)にも直結します。信頼できる「かかりつけ医」を決めるのと同様、安心して任せられる「マイ ケアマネジャー」を見つけなくてはなりません。もしもの時は突発的にやってきます。「まだまだ元気だから」という方も、早いうちから自分の今後を考えておきましょう。

介護保険や、老後の不安について、いつでもご相談ください。



生活の場に向う



主治医と連携する



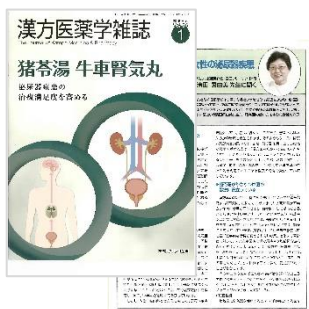
事業所と密な  
情報交換をする

(はるかぜ居宅介護支援事業所 緒方)

## 清田真由美 院長

### 専門誌に掲載されました

1日1日発行の「医学情報誌 Animus」、3月10日発行の「漢方医薬学雑誌」に院長が書いた記事が掲載されました。更年期女性への取り組みの一端を、医療者に向けて発信しています。女性外来で見て来たさまざまな事例や、薬の効果について、専門的な内容を交え解説しています。外来待合室にも掲載雑誌を置いています。ご興味のある方はぜひご覧ください。



## 真理子先生

### 産休に入ります

大きなお腹を抱えて外来で走り回っている真理子先生が、4月28日をもって産休に入ります。しばらくの間は、理事長・院長・小出先生の体制で日々の診療にあたります。真理子先生復帰まで、しばらく外来も慌ただしくなりますが、皆さんにできる限り変わらない診療を受けていただけるよう、外来スタッフ一同頑張ります。真理子先生、元気な赤ちゃんを産んで戻ってきてくださいね♪



真理子先生、  
元気に戻って  
きいてくださいな〜